

株式会社デンソー殿から表彰

2013.6.07

住友軽金属工業株式会社

住友軽金属工業株式会社（本社：東京都港区、社長：山内重徳）は、このたび株式会社デンソー殿から、品質向上・原価低減・納期対応等全般に亘る貢献に対し「総合賞」を受賞し、去る5月20日に名古屋東急ホテルで開催された「2013年度 デンソー仕入先総会」にて表彰いただきました。

当社は、2007年にチェコ共和国における自動車熱交換器用押出多穴管の供給で「海外優良仕入先賞」、2010年にグローバルな事業展開に対して Sapa Heat Transfer (Shanghai) Ltd. 殿と共同で「グローバル協力賞」などをこれまでも受賞しており、今回が5度目の受賞となります。

今回の「総合賞」は、技術開発、品質、コスト改善、納期対応全般に亘り、総合的に最も多大なる貢献をした仕入先メーカーに送られる最も上位の賞で、材料メーカーとしては、当社が初受賞になります。表彰の主な理由は、次の4点が評価されたことによります。

- ①GICコンデンサーのろう犠材チューブ材の開発（板）
- ②蓄冷用エバポレーターケース材の開発（板）
- ③多穴管のコスト改善（RSエバポレーター用、MFIVコンデンサー用多穴管）
- ④MFIVコンデンサーの薄肉化多穴管VA提案

当社は株式会社デンソー殿に対して、自動車用熱交換器に使用されるコンデンサー、エバポレーター、ラジエーター用高耐食性アルミ材を初め、近年ではハイブリッド車に搭載されるインバーター冷却機器などに使用されるアルミ板・押出材など環境対応車用熱交換器などを納入しています。

今回の受賞は、当社の長年の熱交換器用アルミ材の小型・軽量化、高性能化、高耐食性の開発取組姿勢に対し高い評価をいただいたものだと自負しております。

今後、ますます自動車の軽量化、高性能化のニーズは高くなることが予想されます。これに対応するために当社では、お客様にとって高度な技術・開発力及びコスト競争力、高品質でグローバルな供給力の強化を一層推進してまいります。

また、10月に予定しております古河スカイ株式会社との統合新会社である株式会社UACJにおいても、早期に統合シナジー効果を発揮して、より一層お客様のご期待にお応えできるように努めてまいります。



株式会社デンソー 取締役社長 加藤 宣明様

当社 社長 山内 重徳

以 上
お問い合わせ先：営業本部 名古屋軽金属部
0 5 2 - 3 2 4 - 4 7 1 4